

(様式 1 - 別紙 1) **実施計画書は《4 枚～5 枚》を目途に「具体的」・「詳細」にお書きください。**

令和 7 年度 企業・地域活力創出支援事業

＜実施計画書＞

【事業所の概要】 * 共同申請の場合は、下記に代表者名を記載し、別紙で名簿一覧を添付して下さい。			
名 称 (商号または屋号)			<input type="checkbox"/> 単独 <input type="checkbox"/> 共同
			<input type="checkbox"/> 以前の採択事業者は <input checked="" type="checkbox"/>
代表者名			
所 在 地	〒 ー		
	電 話		Fax
	携 帯		
	e-mail		
業 種		従業員数	人 (内専従者 人)
総事業費	円	助成希望額	円
【事業計画】 * 具体的・詳細にご記入ください。			
事 業 名	助成金を受けて取り組む事業は要約すると何かを 30 文字程度でお書きください。		
取組の背景 (きっかけ・動機など)	現在の事業概要 (創業・立地・業種業態・営業日・営業時間・営業体制・取扱商品メニュー・客層・売上等経営状況・経営課題等)、今回の補助事業の取組むきっかけになる出来事や必要性が生じた背景 (市場動向・顧客ニーズ等追い風になること) を、他社とは違う自社の強み、商品・サービスの独自性等とともに説明ください。		
事業の目的	創業の思いや経営方針をベースに、上記取組の背景による今回の事業目的 (何が目的なのか、そこにニーズがあるのか等を絡めた事業実現性、市場の展望にも触れる) を具体的・詳細に説明してください。		
実施の内容	上記の事業目的を達成するために、何に取り組むのか、どのようにするのか、小見出しを入れながら具体的に説明した方が書き易いです。また、どこの、誰に、自社の強みを生かしてどのような商品やサービスを、どのように提供して売上を作るのか、具体的・詳細にお書きください。自社の独自性を記載して下さい。 実施内容は、支出経費項目と一致しなければなりません。この補助事業に取り組むことでどんな効果や成果が表れるのか、初めてこの計画書を見る審査員が理解・納得・期待できるように、具体的・詳細に説明してください。 必要に応じ写真・データなど取り込み可視化してわかりやすく説明してください。		
達成したい目標	この取組により売上高などにどのような効果が見込めるのか、達成したい目標売上や客数、販売個数等を、その根拠を含めて数値化して説明してください。		
実施期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ←開始予定日から終了予定日を記載		
【該当者のみ】 以前に本助成金を受けた事業者	これまでの助成事業 (複数回取組んだ場合はそれぞれ記載) での実施内容とその後の成果を具体的に記載した上で、今回の申請事業との違いを記載してください。(共同申請による実施は、代表事業者名を明示のこと)		

* 商工会使用欄	受付日	令和 年 月 日	担当	
----------	-----	----------	----	--

(様式1-別紙2)

令和7年度 企業・地域活力創出支援事業
＜収支予算書＞

自：令和 年 月 日 ～ 至：令和 年 月 日

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	詳 細
企業・地域活力創出 支援事業助成金		
自己資金		
合 計		収入合計＝支出合計

【支出の部】

科 目	予算額	助成金充当額	経費詳細
下記の対象科目			見積明細を記載（品名：単価×個数等）
合 計			

- ※支出の科目欄に、広報費、開発費、借料、専門家謝金、専門家旅費、委託費、その他（科目が不明な場合）の費目を記載してください。
- ※備考欄に積算の根拠（何を・いくつ・いくらで購入等）支出内容を詳細に記載ください。
- ※見積書を必ず添付してください。